



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.309

2022年7月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「ひばりぐみになったから」

今年の梅雨は本当にあつという間で、夏の水不足が心配です。とはいえ子どもたちにとっては水遊びが嬉しい季節になりました。節水も意識しつつ、形のない水との出会いを楽しみ、水以外にも砂や土のひんやりした感触、さまざまな形に変化する自然の素材を体感して欲しいと思います。

さて、4、5歳児クラスは、宝塚栄光教会から牧師先生が来園して下さる週の月曜日は、ホールで礼拝を守っています。2クラスが集い聖書のお話を聞きます。3歳児は、発達を踏まえ秋ごろから一緒に集います。以前は毎週月曜日のたびにホールに集っていましたが、感染症対策から、園長主任が聖書のお話をする週はクラスごとに礼拝を守るようになりました。世の中の状況を見ながら、前のように毎週ホールに集うことも検討しましたが、「クラス内で礼拝を守ると更に礼拝に集中することができて良い」という担任の意見もあり、現在は月2回クラスで守っています。（それとは別に、幼児のクラス礼拝は毎日保育室で守っています）

4月の進級時から3ヶ月ほど経ちますが、ひばりぐみの子どもたちは年長になった途端スイッチが切り替わったように礼拝に集中して参加するようになりました。前週の礼拝の話をよく覚えていたり、こちらの話に相槌を打ったりする姿をよく目にします。子どもたちの眼差しが真っすぐこちらに向かっているのが分かり、話をしているこちらにも背筋が伸びる思いです。

話をする人に注目をして聞くことができるのは、5歳くらいからです。15分くらいなら集中して聞くことができます。また、相手が言った言葉を自分の中で解釈して、頭の中でイメージしながら理解することも出来るようになっていきます。

子どもたちは礼拝を通して、神さまは目に見えなくてもいつも自分たちのすぐそばにいて下さることを感じています。

このように発達の成長もちろんあると思いますが、もっと他にも理由がある気がします。それはきっと、「年長になった」「保育園で一番大きなクラスになった」という自信と自覚です。保育園で小さいお友だちと関わる中で、年長クラスのお兄さんお姉さんとして扱われながら、少しずつ成長のステップを登っているのだと思います。

これからもひばりぐみならではの行事が続いていきますが、自信と自覚を持って自ら考え行動する力をつけながら、色々なことにチャレンジしていってくれることでしょう。

安全基地であるご家庭では、まだまだ甘えたい時だと思いますので、たっぷり受け止めていただき、保育園での頑張りを温かく見守りながら、応援していただければと思います。

岸本 正子

泉のある人生

「わたしが与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水がわき出る。」（ヨハネ4：14）

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

サムリヤのスカルという町の井戸に水を汲みに来た女性に、キリストは一杯の水を所望されました。彼女が訝しげにしていると、キリストは、“わたしが誰かを知っていたら、自分からわたしに渴かない水を求めただろう”と言われました。“渴かない水”という言葉が彼女の心を捕らえました。その時キリストが言われたのが上掲の御言葉です。

どんなに名水と言われる水でも、飲んでしばらくすると、また喉が渇きます。しかし、キリストが与えて下さる水は、いつまでも渴かないばかりか、私たちの内で泉となって、永遠の命に至る水が湧き出る、とキリストは言われるのです。その水とは何でしょうか。キリストの十字架を信じることによって与えられる、罪の赦しという魂の救いのことです。この救いをいただいたら、内に泉が出来、喜びと平安と希望の水が絶えず湧き出ます。自分が喜びと平安と希望に満ちるだけでなく、周りの人々にもそうしたものを分け与えていくことができるのです。そのような泉のある人生を送りたいですね。



7月の行事より

7日(木) 七夕のつどい

ホールに、子どもたちの作った笹飾りを飾ります。日々の保育の中で、日本の伝統行事に触れ、「やってみたい」という子どもたちの思いを大切にしながら、遊びの中で楽しく飾りを作っています。笹は、今年も保護者の方が所有されている竹林から、ご厚意で分けていただいています。感謝いたします。

ホールで密を避けながら子どもたちとつどいを行います。彦星様と織姫様のパネルシアターを2部制でみながら七夕を楽しみます。

保育参加会 (3~5歳児)

毎年、子どもたちが楽しみにしている参加会です。参観ではなく、子どもたちと一緒に保育の中に入り、毎日どんな生活をしているのかを体験していただくことをねらいにしています。今年度より喫食を再開させていただきます。別室での喫食にはなりますが、子ども達が普段食べている給食がどんなお味なのか是非お召し上がりください。乳児クラスについては、保護者の方と一緒にだと、日頃のありのままの姿をみていただくのは難しいかと思しますので、つくしぐみまで楽しみに、お待ちください。

22日(金) なつまつり

平日の保育中に子どもたちと一緒におまつりを楽しもうと思います。ひばりぐみさんやめだかぐみさんのお店や職員のお店が出店する予定です。乳児クラスも幼児クラスも順番に回りながら楽しい一日にしたいと思います。



8月の行事より

26日(金) ひばりぐみ わくわく保育(仮)



先日、忍者修行の為、池田城に園外保育にでかけたひばりぐみさん。来月のわくわく保育までたくさんのミッションをクリアして最高の忍者になるため頑張ります！

お知らせ

*夏季協力保育の申し込みについて 8月12日(金)~15日(月)

協力保育の申し込みを配信します。入力後、お申し込み内容に変更が出た場合は、速やかに担任までお知らせください。なお、協力保育期間外で、お休み(職場の夏季休暇など)をされる場合も、事前にお知らせいただくと助かります。夏の暑い時期は、子どもたちの体力もいつも以上に消耗します。平日でお仕事がお休みの時は、子どもたちもお家でゆっくり過ごす事をおすすめします。十分な休息が、病気に負けない健康なからだづくりにつながります。

*6月13日 花の日の礼拝を守りました。

ひばりぐみさんとめだかぐみさんがお花のアレンジメントをして、各クラスに届けてくれました。今年度は久しぶりにご近所さんや学校など訪問にも行きました。幼児クラスはお花を囲んで、各クラスで礼拝を守り、乳児クラスの子どもたちは届いたお花を見てうれしいお顔になっていましたよ。

お願い

園への送迎の際、小学生を同伴されている保護者の方へのお願いです。最近、小学生が駐車場や玄関前、ホールで走り回る姿が増えています。先日、他の保護者の方からの苦情がありました。走り回ることで事故やケガを伴うこともあります。園で皆さんが嫌な思いをせず過ごすことができますようにご配慮、ご協力をお願いいたします。